



幹 事 連 絡

平成26年11月5日
午後 3 時 20分

清水海上保安部
(問合せ先)
管理課長 牧野 康成
電 話 : 054-353-1118
FAX : 054-353-7118

広 報

海難救助功労者に対する感謝状贈呈について

清水海上保安部では、平成26年8月9日(土)、沼津市我入道沖において漂流サーファー1名を救助された方に対し、その功績を称え、清水海上保安部長から感謝状を贈呈することとしました。

取材を希望される社は、平成26年11月7日(金)午後5時までに、別添「取材票」に必要な事項を記入のうえ、清水海上保安部管理課までFAXにて送信願います。

記

1. 実施日時 平成26年11月10日(月)午後2時50分から
2. 実施場所 沼津埠頭株式会社 社長室
住所 沼津市本字千本1905番地の34
(同社傘下の沼津みなとマリーナに、沼津救難所の救助艇を保管)
3. 被表彰者 静岡地区水難救済会沼津救難所 土屋 智(つちや さとし)氏
4. 救助の概要

平成26年8月9日午後2時15分頃、沼津市我入道沖(狩野川河口南西約2キロメートル)において、サーファーが流されているとの漁業者からの通報により、当部巡視艇「ふじかぜ」を発動させるとともに、静岡地区水難救済会沼津救難所に出動要請を行い、漂流中のサーファー2名のうち1名(54歳男性)を同救難所救助艇「レスキュー」(土屋氏乗船)が、1名(43歳男性)を巡視艇「ふじかぜ」が救助しました。

台風11号の影響により北東寄りの風約8メートルが連吹、波高約50センチメートル、うねり南西約50センチメートルのやや荒れ模様の海上において、岸に戻ろうとパドリングを行うも約1時間30分漂流し疲労困憊しており、最悪の場合、人命に危険を及ぼす危険があった漂流サーファーを救助した事案であり、その功績は顕著であり、海上保安部長から感謝状を贈呈することとしたものです。